令和8年度　障害児通所支援事業所　安全計画

安全計画【すこやか幼児教室（児童発達支援事業所）】

◎安全点検

（1）施設・設備・事業所外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4～6月	7～9月
重点点検箇所	・室内、玩具の点検　・緊急持出袋の点検 ・避難経路確認　・送迎車両の点検 ・散歩コースの点検（熊出没情報の共有） ・緊急対応編成表作成	・室内、玩具点検　・冷房機器の点検 ・水遊びの遊具点検　・送迎車両の点検 ・水遊びエリアの点検（水道・排水等）
月	10～12月	1～3月
重点点検箇所	・室内、玩具の点検　・緊急持出袋の点検 ・施設外の安全点検（冬季）　・送迎車両の点検（冬タイヤ） ・避難経路の確認 ・散歩コースの点検（熊出没情報の共有）	・室内、玩具点検 ・施設外の安全点検（冬季） ・送迎車両の点検

（2）マニュアル策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	管理場所
業務継続計画	令和6年3月	随時	事務室
感染症の予防及びまん延防止のための指針	令和6年4月	随時	事務室
身体拘束適正化のための指針	令和6年4月	随時	事務実
虐待防止の対応を図るための指針	令和6年4月	随時	事務室
送迎時における児童の見落とし防止装置使用手順書	令和6年4月	随時	事務室

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1)児童への安全指導

4～6月	7～9月	10～12 月	1～3月
・避難訓練 ・散歩時の交通安全	・避難訓練 ・熱中症対策、水分補給	・避難訓練 ・散歩時の交通安全	・冬道の歩き方

(2)保護者への説明・共有

・安全計画の室内に掲示して周知する。 ・おたよりの配布と事前の声掛け ・保護者にも安全に関する取組や訓練等に可能な範囲で一緒に参加してもらい、活動を通して安全に関する共通理解を図る。また、事故や災害等の発生時、その他安全に関する重要な事項については、時期にかかわらず必要に応じて保護者へ速やかに説明・共有する。

◎訓練・研修

(1)訓練のテーマ・取組

4～6月	7～9月	10 月～12 月	1～3月
・避難訓練(避難の仕方)	・避難訓練 ・施設全体避難訓練	・避難訓練 ・事故・緊急時対応訓練	・施設全体避難訓練 ・救急対応訓練

(2)訓練参加予定者(全員参加を除く)

訓練内容	参加予定者
避難訓練(4～12 月)	管理者、児童発達支援管理責任者、保育士、当日の利用児童とその保護者
避難訓練(年2回)　※想定未定	総合福祉センター職員
事故・緊急時対応訓練	管理者、児童発達支援管理責任者、保育士
救急対応(心肺蘇生法等)訓練	児童発達支援管理責任者、保育士

(3)職員への研修・講習

4～6月	7～9月	10 月～12 月	1～3月
・BCP に関する研修 ・虐待防止研修	・感染症に関する研修	・BCP に関する研修 ・感染症に関する研修	・救命救急研修 ・身体拘束研修

(4)行政等が実施する訓練・講習スケジュール

・随時、実施案内を確認し、必要に応じて参加する。

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

・ヒヤリ・ハット報告書の作成 ・事故報告書作成 ・事故やヒヤリ・ハットの発生原因を確認し、必要に応じて対応策を検討する。

◎その他安全確保に向けた取組(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降管理システムを活用した安全管理等)

・送迎を実施する場合は、乗車・降車時の人数確認及び車内の最終確認を徹底する。 ・親子通所の特性を踏まえ、保護者と安全に関する情報を共有し、必要に応じて協力して安全確保を行う。 ・地域住民と連携し、可能な範囲で指定避難所への避難訓練等を実施する。